

PL 病院 院内感染防止対策の取り組み

当院は、患者さまをはじめ医療に携わるすべての人を感染から守り、病院内にて原疾患とは別に新たな細菌、ウイルスなどの感染症に罹患しないよう積極的に感染防止対策をおこなっております。

～院内感染防止のための組織体制～

①院内感染防止委員会の設置

②感染制御チーム

ICT (Infection Control Team) 設置

③抗菌薬適正使用支援チーム

AST (Antimicrobial Stewardship Team) 設置

④リンクナースの配置

⑤感染制御室の設置

【活動内容】

□院内ラウンド

- ・感染制御チーム (ICT) で院内巡回し、感染対策上の問題点改善を現場とともに取り組んでいます。
- ・各部門で感染対策が正しくおこなわれているかを確認しています。

□職員教育

- ・全職員対象に研修会を開催し、正しい知識と技術の向上に努めています。
- ・感染制御室は最新の情報提供を行い、常に啓発活動をおこなっています。

□抗菌薬適正使用

- ・抗菌薬の使用状況を監視し、随時介入するとともに AST カンファレンスを行い、適正に使用されているかを検討、アドバイスをおこなっています。

□職業感染

- ・職員の針刺しなどの曝露対応やワクチン接種の推進をおこなっています。
- ・流行性感染症を発症した場合、感染を拡大させないための有効な対策をおこなっています。

□感染症の発生状況の把握 [サーベイランス]

- ・院内の病原微生物の検出動向や感染症発生状況を把握し、データを分析・解釈したうえで、有用な対策につなげます。

□病院間連携

- ・地域の保健所や医療機関と密に連携し、地域における感染対策についての情報交換、相談、アドバイスをこなっています。